

要求公表・予算案公表

事業番号	08 05 11	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	経営体育成基盤整備事業(公共【生産基盤】)			担当課	部局	農政部	
					課・室	農地整備課	
					E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト	1-3 夢に挑戦する農業 ◆自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	S25 ~	
	施策の総合的展開						

1 事業の概要

目指す姿	農村地域における過疎化、高齢化の急速な進行や農業従事者の減少などの状況の中で、農業生産基盤の整備を行い、食料の安定供給と、次世代の農村地域を担う農業経営体(担い手)の育成及び定住を促進する。
------	---

現状	<ul style="list-style-type: none"> 県内の水田整備率は高く、一定規模以上の整備は完了してきているが、高齢化等により耕作放棄地の増加が懸念されており、生産基盤等の整備とともに、更なる担い手農家等への農地利用集積の促進が図られるよう検討する必要がある。 畑地帯においては、野菜・果樹等の土地利用型農業のコスト低減や経営に体質強化を図るため、生産基盤等の整備とともに、担い手農家の確保と担い手農家等への土地利用集積の推進が図られるよう検討する必要がある。
----	---

県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。 土地改良法、戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業実施要綱
----------	--	--

成果目標・事業内容	① 成果目標(H25)				
	区画整備による担い手に対する農地利用集積を実施し、土地利用型農業のコスト低減や経営の体質強化のための条件整備を行う。 1地区(当初:1地区、2月補正:うち1地区)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25実施内容	H25	
			(補正前)	(2月補正)	(補正後)
経営体育成基盤整備事業	直接	農地の区画整理(1地区)	175,410	85,850	261,260
		合計	175,410	85,850	261,260

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25補正後
	前年度繰越	293,908	253,770	159,640	430,230
	当初予算	1,155,000	213,750	522,600	175,410
	補正予算	-422,919	10,500	11,400	85,850
	合計(A)	1,025,989	478,020	693,640	691,490
	国庫支出金	503,244	242,000	360,250	365,200
	県債	271,000	127,000	204,000	198,000
	その他(分担金及び負担金)	213,750	90,050	114,625	116,200
	一般財源	37,995	18,970	14,765	12,090
	決算額(B)	772,209	318,380	263,396	
概算職員数(人)	8.70	6.40	5.80	4.20	
概算人件費					
概算人件費(C)	-	-	-	-	
概算事業費(B(A)+C)	772,209	318,380	263,396	691,490	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
区画整理実施地区	1地区	1地区			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------